

会 議 録

（ 6 - 1 ）

会議の名称		令和6年度 第1回春日部市こども・子育て支援審議会	
開催日時		令和6年6月25日(火)	開 会 午前 10時00分
			閉 会 午前 11時50分
開催場所		春日部市役所本庁舎5階 市長公室	
議長(会長等)氏名		会長 石塚 勝美	
出席者	委員氏名	(出席人数：12人)	
		石塚 勝美、角坂 清博、中島 邦彦、上田 みどり、鈴木 京子	
		太田 勝基、金子 直世、山崎 純平、シュレスタ アビシエク、 シャキヤ ソスティカ、田中 あんず、大島 康裕	
	説明者 その他	こども育成課長 手崎 貴代公	
		こども育成課こども育成担当主幹 神風 武志	
		こども育成課こども育成担当主査 星野 千絵	
	事務局	(出席人数：8人)	
		こども未来部長 森田 温美	
		こども未来部次長兼こども相談課長 野口 勉	
		こども育成課長 手崎 貴代公	
こども支援課長 高橋 確			
保育課長 長崎 能徳			
こども育成課こども育成担当主幹 神風 武志			
こども育成課こども育成担当主査 星野 千絵			
こども育成課こども育成担当主事 渡邊 優花			
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 委嘱状交付 3. あいさつ 4. 委員紹介 5. 職員紹介 6. 会長の選出について 7. 諮問 8. こども・子育て支援審議会の概要について 9. 副会長の選出について 10. 議事報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) こども基本法・こども大綱について (2) 子育て支援に係るアンケート、こども・若者意識調査報告 (3) こども計画策定にあたって (4) その他 11. 閉 会 	

一部公開・非公開の 場合はその理由	<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：
配 布 資 料	<資料> ・次第 ・春日部市こども・子育て支援審議会委員名簿 ・資料1 春日部市こども・子育て支援審議会の概要について ・資料2 こども基本法の概要 ・資料3 今後5年程度を見据えたこども施策の基本的な方針 と重要事項等 ・資料4 子育て支援に係るアンケート調査こども・若者意識調査報告書 ・資料5 春日部市こども計画 目次構成（イメージ） ・資料6 こども計画策定のスケジュール
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音テープ等 を使用した全文記録 <hr/> <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <hr/> <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録署名の指定	会議録の署名は、会長が行うものとする。 <hr/> <hr/>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	<p>1. 開会</p> <p>2. 委嘱状交付</p> <p>3. あいさつ</p> <p>4. 委員紹介</p> <p>5. 職員紹介</p> <p>6. 会長の選出について 共栄大学国際経営学部 石塚委員選出</p> <p>7. 諮問</p> <p>8. こども・子育て支援審議会の概要について ＜「資料1 春日部市こども・子育て支援審議会の概要について」により説明＞</p> <p>9. 副会長の選出について 春日部市主任児童委員連絡会 金子委員選出</p> <p>10. 議事報告 (1) こども基本法・こども大綱について</p>
事務局	<p>＜「資料2 こども基本法の概要、資料3 今後5年程度を見据えたこども施策の基本的な方針と重要事項等」により説明＞</p> <p>(2) 子育て支援に係るアンケート、こども・若者意識調査報告</p>
事務局	<p>＜「資料4 春日部市子育て支援に係るアンケート調査 こども・若者意識調査報告書 速報版」により説明＞</p>
議 長	<p>ただいまの説明について、ご意見、ご質問はありますか。</p>
委 員	<p>広報紙は、自治会に加入していないと配布されないか。</p>
事務局	<p>通常は、自治会を通じて配布している。自治会未加入者が広報紙を入手する手段としては、市内公共施設で入手あるいは、WE</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	<p>Bでの閲覧などがある。</p> <p>市がアンケートをとって、こども達の為に動いていることを、自身の活動の場にフィードバックし、協力体制をつくっていきたい。</p>
委員	<p>不登校のこどもに対しての支援が薄いように感じた。相談窓口、意見交換の場、情報を得るのに苦労した経験がある。また、小児医療（夜間の体制）が不十分に感じた。充実させてほしい。</p> <p>こどもの一時的な預け先、保育園や放課後児童クラブ等を充実させることで、保護者が働ける環境が整うと思う。</p>
委員	<p>母国でも、男性が育児に携わる傾向は多くなっている。また、男女共に就労する傾向もある。そういった場合、祖父母にこどもを預けることも多い。</p>
委員	<p>アンケート調査の中で自己肯定感を問う設問があるが、理由を記載する欄は設けたか。</p>
事務局	<p>理由記載欄は、設けていない。</p>
委員	<p>昔は、祖父母と暮らすのが一般的で、家族がしつけをおこなっていた。近所が話を聞いてくれる場として機能していた。今はこども自身が相談できる場が少ないように感じる。</p>
委員	<p>日常、こどもとふれあう中で感じる事が、アンケート結果に出ていると思う。コロナ禍での在宅勤務が増え男性の子育ての機会が増えたと感じる。また、子育て情報発信の方法はメールだけではなくラインなど、子育て世代が利用しているSNSを用いて発信するとより効果的になると思う。</p>
委員	<p>私自身も保育園への送迎等、孫の世話をしている。保育園現場の先生方の待遇も手厚くなるよう検討してほしい。</p>
委員	<p>ここ数年の男性の育児参加は急速に進んでいると実感する。また、市が子育て施策に多様な取組を行っていることを意外と市民は知らない。周知が必要と感じる。SNSの活用による周知が効果的であり、「クレヨンしんちゃん」を活用していくことで注目されると思う。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	<p>アンケート結果の分析に関して、暮らしや満足度を問う設問、また自己肯定感を問う設問において、同居者が「ひとり親と祖父母」と「ひとり親」とでは数字に大きく開きがあるように感じる。理由があれば知りたい。</p> <p>補足：（こども・若者意識調査報告書 資料4、36ページ「あなたが自身について思っていること」、40ページ「ここ1年のあなたの暮らしや生活を総合的に判断して、どの程度満足していますか」）</p>
事務局	<p>まだ、クロス集計結果が出ていないため、わからない。今後、分析を行っていく。</p>
委 員	<p>ひとり親であったとしても、自己肯定感や満足度が高いこどもが多い状況という結果であり、しっかり教育されていると前向きに捉えることも出来る。今後、分析してもらいたい。</p> <p>(3) こども計画策定にあたって</p>
事務局	<p><「資料5 春日部市こども計画 目次構成（イメージ）」により説明></p>
委 員	<p>この計画は（2）にて説明のあったアンケートを基に作成予定か。クロス集計や内容の分析は予定しているか。</p>
事務局	<p>予定している。</p>
委 員	<p>母国語しか話せない両親もいる。こどもが両親の通訳を担っている場合もある。こども計画の概要版を作成するにあたり、日本語だけでなく英語や中国語など外国語で翻訳されたものがあると良い。</p>
事務局	<p>検討する。</p>
	<p>(4) その他</p>
事務局	<p><「資料6 こども計画策定のスケジュール」により説明></p>
会 長	<p>その他、ご意見ありますか。</p>

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委 員	<p>愛着を受けて育ったこどもは、自己肯定感を育みやすい。また幼い頃に愛情を受け信頼関係を築くことができれば、その後、正しい判断基準を持つことが出来ると学んだ。自身の活動で伝えていきたい。</p>
委 員	<p>中学生が集う場が少ないと感じる。こどもたちが自由に集いコミュニケーションをとれる場所が必要であると思う。</p>
会 長	<p>皆さんのそれぞれのご専門の立場から貴重なご意見いただきありがとうございました。</p> <p>11. 閉会</p>
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和6年7月1日</p> <p>署名者の職・氏名 こども・子育て支援審議会会長 石塚 勝美 (原本署名)</p>	